

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状（DOC）	事務事業名	No. 570102 勤労青少年ホーム施設管理事業	主管課名	生涯学習課							
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし	課長名	鈴木正憲						
		施策	生きがいを持って楽しく暮らせるまち								
		基本事業	生涯学習講座の充実								
	(1)事業の概要										
	・勤労青少年ホーム全体の施設維持管理 ・集会室、和室、実習室、娯楽室、軽運動室、事務室等の施設維持管理		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)								
			名称	単位							
			勤労青少年ホーム開設日数	日							
			保守点検委託数	件							
			年間修理金額	円							
		その指標									
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		臨時的非常勤職員2人が勤労青少年ホームに常駐し、申請の受付から施設の貸し出し、利用者への案内、施設の日常清掃や蛍光灯の交換等の簡易な修繕を実施。また、業務委託等の立会いも実施。									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)									
勤労青少年ホーム		名称	単位								
		勤労青少年ホーム施設面積	㎡								
		その指標									
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)									
勤労青少年ホームを快適・安全に利用してもらう。		名称	単位								
		年間利用者数	人								
		利用団体	団体								
		その指標									
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)									
学習意欲を持ち講座に参加してもらう。		名称	単位								
		生涯学習講座受講者	人								
		その指標									
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		日	298	297	298	298	296	296			
		件	4	3	3	3	3	3			
		円	574,166	358,768	600,000	1,000,000	4,500,000	1,000,000			
(6)の対象指標		㎡	747	747	747	747	747	747			
(7)の成果指標		人	6,451	6,311	4,500	4,500	4,500	4,500			
		団体	34	30	30	30	30	30			
(8)の結果の成果指標		人	7,018	6,260	6,875	6,875	6,875	6,875			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	05	項	01	目	02
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	4,109	2,406	5,447	2,847	6,347	3,347			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	280	342	209	209	209	209			
	一般財源	千円	3,829	2,064	5,238	2,638	6,138	3,138			
人件費B		千円	5,114	4,655	4,655	4,655	4,655	4,655			
正職員従事時間×人数		時間×人	255×4	293×3	293×3	293×3	293×3	293×3			
正職員以外の人件費		千円	1,352	1,352	1,352	1,352	1,352	1,352			
その他費用C		千円	21	5	5	5	5	5			
トータルコストA+B+C		千円	9,244	7,066	10,107	7,507	11,007	8,007			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/㎡	12	9	14	10	15	11			
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 570102 勤労青少年ホーム施設管理事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和44年4月 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 勤労青少年ホーム開館を契機に開始した。	・平成18年度に行った耐震診断では「勤労青少年ホームは補強工事の必要なし」という結果がでた。しかし、施設自体は老朽化しており、修繕等の維持管理に費用がかかることが課題である。（軽運動室空調設置工事など）	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 変化した内容		

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市立勤労青少年ホーム設置条例 勤労青少年の健全な育成と福祉の増進に寄与する。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	中央公民館の閉鎖に伴い軽運動室の利用が一時的に増加したが、空調がないため継続しての利用が少なかった。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	・図書館を含む複合施設に機能移転の予定 ・複合施設建設後の施設利用を検討する必要がある。 ・補助金(昭和44年度に10,000,000円)返還不要(H20厚生労働省所管一般会計補助金に係る財政処分について) ・用地は、独立行政法人水資源機構から無償借地					